

第2回

東部

福祉センターの再整備を考えよう

# ワークショップニュース

2025.2.8(土)開催

発行：戸田市企画財政部資産マネジメント推進室 戸田市上戸田1-18-1 TEL:048-291-8212

## ～福祉センター再整備の検討を開始します～

戸田市の三つの福祉センターは開設以来、サークル活動、公民館まつりなど、地域コミュニティの拠点として、長年にわたり多くの市民に利用されてきました。しかしながら建築からおよそ50年が経ち、老朽化が目立つようになっているため、皆様に安心して利用し続けてもらえるよう、施設の再整備を検討する必要があります。

そこで、新曽、西部、東部の三つの福祉センターそれぞれで、「福祉センターの再整備を考えようワークショップ」を3回ずつ開催し、福祉センターをどのように利用し、今後どのように使いたいのか、福祉センターの今後のあり方について地域の皆様と一緒に検討していきます。

### ■ 第2回ワークショップを開催しました

2月8日(土)の午前、東部福祉センターにて、第2回ワークショップを開催しました。今回は17名の市民の方々にお集まりいただきました。

最初に、前回の振り返りや他のセンターでの取組の共有を行いました。その後、自己紹介を兼ねて、地域の特徴を活かすようなミニイベントを1つ考えて、グループで紹介していただきました(p2～3)。

続いて、前回の「あったらいいナ！」でのご意見を「空間の魅力」として言葉に置き換えたものとして紹介した後、具体的なイメージを頭に思い浮かべて文章を修正したり、新たに加えて『空間の魅力提案カード』を書いていただきました(p3～6)。

その後、その空間が実現できるように立体プランをまとめ、全体場でグループ案を発表していただきました(p7～10)。

最後に感想カードを書いていただき(p11)、第2回のワークショップを終了しました。

少し盛りだくさんのプログラムでしたが、断面の立体プランを考える中で用途の優先順位や兼用の工夫を考えるプロセスでは皆さまが夢中になって話し合う姿が印象的でした。より多くの人に親しまれる建物ができるよう最終回のワークショップに臨んでいただきたいと思います。



### プログラム

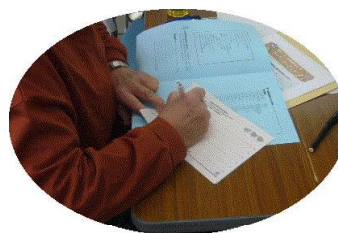
- ステップ1：はじめに
- ステップ2：新しい福祉センターの特徴を考えよう【自己紹介】
- ステップ3：新しい福祉センターの空間の魅力づくりを考えよう
- ステップ4：空間の魅力を立体的にまとめよう【立体的関係図づくりデザインゲーム】
- ステップ5：ステップ4で作った立体プラン提案を発表してもらいます
- ステップ6：まとめ

# 新しい福祉センターの特徴を考えよう

グループでの自己紹介を兼ねて、地域の特徴を活かすようなミニイベントを考えて、紹介していただきました。

## 今までこの施設を使ってこなかった人を呼びこむような活動

- シニア層ではあいパルのように、ラジオ体操ではなく週1回からの歌声教室、童謡教室などで皆さんの声を出し合う（のど、声枯れ、誤嚥（ごえん）防止）。体操が終わった後に。
- 春夏秋冬でおまつりをしてはどうでしょうか。
- テーマをしぼって1日施設を使いたおすような企画（音楽祭等）。ハード面では施設、備品の充実。
- イベントを増やしイベントの周知を行う。NGだった部分を緩和する。外で音を出すなど。
- いままでやってこなかった事をやる。駐車場を開放してマルシェ。
- オープンスペースとしてフリマ、キッチンカー、朝市、靴等のスーパーの安売り等。交流の場、日を決めないで。
- 施設の内容の周知。どこにある、何をやっているか。使える内容、部屋の紹介。
- 広告、宣伝が大切。交通の便を整える（トコバスの停留所の設置など）。館の入り口を入りやすくする（開放的な外観が重要）。
- 広いカフェを作り、おしゃべりやランチを楽しむ場所があると良い。調理室で子ども食堂も良いと思います。
- 入口の数を増やす。東部福祉センターはどこなのか分かりにくい。通り側からのアプローチを増やすことで、近隣の方に周知する。
- 行ってみたいと思えるような“ステキ”な施設にする（見た目は大事）。ここにくると楽しくなるような人と人が心をつなげるような雰囲気を作るためにも、関係者の人たちが笑顔で、やさしさのあるような場所であってほしい。バリアフリーを実現してほしい→物もそうだが、心のバリアフリーが大切だと思います。



## 中高生など若い人が使いたくなるような活動

- 中高生が勉強するスペース（静かに。これもあいパルでよく見かける）。
- 自習などに使いやすい部屋を常設して周知する。
- 勉強の出来る静かな畳の部屋（バリアフリー、障害者？図書館と共通）。
- 図書館を学びの場のような、静かであり安心安全に勉強できるようなつくりにしてほしい。ネットなども使用できると、そこで若い人から高齢の人に教えてあげるコミュニティも生まれると思う。
- 体育館や図書室を開放。園外学童に使ってもらう。
- 体育、運動施設は重要。身体を動かせる、空間の整備、拡張。
- 屋上をうまく改装できないか。体育館はちょっとせまい。バスケのゴールが調整できない。線がない、引けない。
- バスケット大会やバレーボール大会などを体育館を利用しておこなう。
- 自由に使える「フリースペース」を広く確保する。中高生が使用できる、乳幼児、老人が使用できる。施設を運営する人の中に若い人を入れる。音を出せる「スタジオ」。
- 気軽に寄れる、集えるフリースペース。あいパルでは若い人がフリースペースでよく勉強している。中高生、乳幼児、老人、学童。飲食を出来る場所はあるの？音を出せるスタジオ、あいパルは楽器の貸し出しがある。夜間時の制限？
- 料金の引き下げ。子育て室。
- 夏休みなどの長期休みや放課後にお友達と一緒に遊べる場所が欲しいです。特に夏は暑くて外で遊ぶことができないので、体を動かせる場所があったら良いなと思いました。

## 現在の福祉センター・公民館の 特徴を活かす活動

- 簡単なウォーキングの基礎、立ち姿勢など。  
脳トレ、手遊びなど。)
- 昭和レトロな施設の内覧会(図書室や調理室)。  
音を出す、ダメ!!
- 東部4Fの体育室は広いので、何か定期的なイベント
- 高齢者の利用をより促進させるためには、交通の便を整えることが大切。
- 各部屋の仕切りをなくし、広く使う。
- いこいの室は幼児もつかえる。たたみは入れかえる。浴室をつきそいにも開放。電子レンジを増やす。
- 使用率の高い部屋をさらに効果的に使えるような環境にする。
- 発表の場を増やしてはどうでしょうか。カフェコーナーがあれば良いのでは。
- 古いものと新しいものの融合。
- 活かすにも特徴というものがない。社会教育施設との連携、住みわけ)。



## イベントの実施・広場の活用

- 童謡、歌声サロン等。講師を呼んで行う講座。体育館の利用で、使いやすくとか、何かイベントができれば良いかと思います。駐車場を使つてのフリーマーケット、青空市場みたいなのができると集客ができると思うが、その場合の駐車場の確保ができるか？交通の便を考える。
- グループ等の出入りは多いが、一般の人の出入りが少ない。音楽(昔の歌、叙情歌)教室などは人気あるかも。
- 高層化し広場を大きくする。「何とかの会」を数多く行う(マルシェ、ラジオ体操、フリーマーケット、キッチンカー)。広報誌をつかって食事会とか運動大会とかを行って人を集める。図書館、学習室を広くとって学習しやすくする(中高生)。キャンプやバーベキューなど、屋外の催し物を出来る広場などをつくる。

## 広報・運営

- 公民館祭りで皆様にクラブ活動の様子等を知らせたい。体操等、少人数で出来る部屋があったらいい。気軽に集まり、話をしたり。
- 市民の活動をインスタで紹介。こんな事も出るとか。資金集め。楽器。
- 運営管理の問題。

# 新しい福祉センターの空間の魅力づくりを考えよう

前回出された意見から空間イメージを言葉にして紹介しました。それを見て具体的なイメージを頭に思い浮かべて、該当する空間の文章を修正したりして新たな提案カードを書いていただきました。

## 空間のイメージの例 ~前回出された意見から~

- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| a 朝市が出来るような楽しく集える玄関周り     | j コーラスの練習もできる広い音楽室   |
| b ゆっくり語り合えるカフェラウンジ        | k 文化の発信の場としてのホール     |
| c 地域に開かれた交流の場             | l 防音設備のあるスタジオ        |
| d 本が読めお茶も飲めるような談話コーナー     | m 勉強や仕事ができるワーキングスペース |
| e ごろんとできる憩いの場             | n 個人の時間を楽しむ充実したスペース  |
| f 脳トレにも役立つ娯楽室             | o 防災訓練にも使える設備        |
| g 気兼ねのいない子どもたちの居場所        | p 様々なイベントのできる広場      |
| h 時間を忘れてゆっくりとできる子育て支援スペース | q 季節の花の絶えない身近な庭園や菜園  |
| i 開放感のあるフレキシブルな多目的室       | r その他                |

## Aグループ

### r 乳幼児との交流できるきっかけ作り

公民館内で幼児さんのイベントがあるのですが、なかなかシニアは接触するタイミングがない（孫のいるシニアより）。

### d お茶も飲めるような談話コーナー

### b, g, h ワクワクスペース

皆で交われる、話ができる

### b 待ち合わせ場所

〇〇教室が終わった後に一休み

できればサンドイッチ、うどんとかランチできればうれしい。シニアは食べながらおしゃべりするのが楽しみ。

### s 気がねのいない大人たち、シニアの居場所

時間関係なく話ができるところ

### j シニア層の健康寿命長く！認知症にならない

独り身の方が増えていて、なかなか一人だと、しゃべれなくて声がかすれるので、背筋、腹筋、のどをきたえて声枯れ防止

### g 季節の流れに応じた行事の遂行

季節感が失われがち。花や草木など自然を大切にする環境が重要。節分やひな祭り、クリスマスなどの行事を行って、季節の流れを確認できるようにすることが大切では？

### p 戸田の朝市のように 戸田イルミのように

キッズダンスとかフラダンスとかオペラ、バンドなど。各月のスケジュールに入れて、それがきっかけで公民館に来る。

### m 皆が学び（静かな居場所）

落ちついて勉強（仕事）できる

## Bグループ

### f 娯楽室

- ・脳トレにも役立つ娯楽室。月、火、水、木、金でぬり絵、脳トレ体操、はり絵、その他。
- ・老人も若い人も使える娯楽室（脳トレや色々の事が出来る）

### l スタジオ

ロック等は防音と機材が不可欠。民間のスタジオでは若者が高い料金を払っても満員

### l, k, j ホール、音楽室

ホールと言うからには、グランドピアノが必要

### r 体育館

体育館でミニ体育祭。中高生が公園でボールを使えない所が多い

### e 入ってすぐに見られる展示スペース

中高生の発表の場があれば良いのでは

### b 1階のカフェラウンジ

だれでも使えるカフェラウンジ。勉強や仕事でコーヒーなど飲みながらできる。

### m 勉強や仕事ができるワ-キングスペース

中学生が学校が終わって5時ごろまで勉強ができる場所があればいいと思います。

### r 社会福祉施設の充実

浴室、機能回復訓練室⇒機器、スペース



## Cグループ

### a 誰もが気軽に立ちよれるエントランス

今まで公民館に来たことがない人も気軽に  
入れる入り口、受付にしてほしい

### b ゆっくり語り合えるカフェラウンジ

誰もが安心してゆっくりできるいやしのカ  
フェラウンジがあるといい!!ここにすれば  
さみしくないという一杯のコーヒーやお茶  
でも、心が豊かになるような絵や作品も展  
示してあり、若い人や高齢者、障がいのある  
人の就労支援になるようなカフェがある  
といい(優しいカフェ)。

### c 高齢者が気軽に集まれる室

高齢者が気軽に集まれる室等。一人暮らし  
の人達(町会に入って無い人達)

### f 機械を使ったジム

ランニングマシンとかプレス機械とかをそ  
なえた体育室

### g お友達とわいわい楽しめる場所

周りを気にせずにお友達と遊べる場所。暑  
い日や雨の日も安全に遊べる場所。

### b ゆっくり語り合えるカフェラウンジ

ベビーカーでも入りやすく小さい子がいて  
も楽しめるようなカフェ。近くに授乳室や  
トイレ(おむつ替えスペース)があると良  
いと思います。

### i 防音で冷暖房があり舞台のあるホール 又は体育館

多目的に使える広さのある体育館

### k 文化の発信の場としてのホール

- ・可動式客室、できれば100人
- ・スクリーン ・映画 (PC)
- ・海外とつなぐ。インターネット、カメラ等  
必要なもの
- ・障がい者の方(耳、目、身体)に応じた設備

### i 防音設備のあるスタジオ

- ・プラス文化の発信の場になるかと?
- ・本格的な録音(CD等)設備、録画。アー  
カイブスとして保存。PCの写真をおこす。

### k 文化の発信の場としてのホール

下戸田にはコンサート(ライブ)ができる  
ホールがないため、そんなに大きくなく、  
幅広い催しができる広場的なホールがほし  
い(多目的ホール)。学校の体育館みたいで  
なく、現代的なおしゃれなホールがほしい。

### m 勉強や仕事ができるワ-キングスペース

図書館を広く開放的にして、ネットも使用  
できる、学生から大人までが使えるカッコ  
イイスペースがほしい。

### o 防災

- ・防災拠点として使えるシャワー数台をそ  
なえた設備。風呂も良いが、いざという  
時、数台のシャワーがあると多数の人が  
使えるので役に立つと思う。
- ・防災訓練にも使える設備
- ・高齢者が集まれる場所(町会に入れず1  
人でのいる人達が来てみたい場所)

## Dグループ

### a 朝市ができるような楽しく集える玄関

- ・駐車場と駐輪場と防災倉庫だけでは味気ないので。
- ・大がかりではなく週1や月2など、気軽に立ち寄れるプチマルシェができるとよい

### r 「たたみ」のある部屋

### e ごろんとできる憩いの場

お年寄り以外でも気軽にくつろげる男女別の部屋

### r いこいの室、寝ころんで本を読んだりボードゲームやスイッチも出来る多世代娯楽室

たたみでリラックスしながら多世代交流。囲碁や将棋を知らない人としてもいい。

### l 防音設備のあるスタジオ

### g 誰でもゆっくりひと休みスペース

子ども限定ではなく幅広い年代では？広い空間をざっくり分ける。

### g 気兼ねのいらない子どもたちの居場所

占有スペースが多すぎる気が…

### r 小パーティーも出来る料理室

電子レンジを多数入れて、買ってきたものを温めて食べられる。みんなで食べるスペースも料理室の近くにほしい。

### r 軽い運動が出来るスペース

### r 広いバックヤード

### r 体育館

いつもいっぱい使えない

### r 中高生が来なくなる テートスポットのような…

ベンチや芝生、カフェ。南池袋公園のような空間。

### r 貸室

部屋をもっとこまかく分けて、個人で借りられるスペースがあるとよい

### r 屋内スポーツ施設

暑いので外はムリ!!

### r 独占されにくい場所

サークルや一部のグループに占有されると使えない

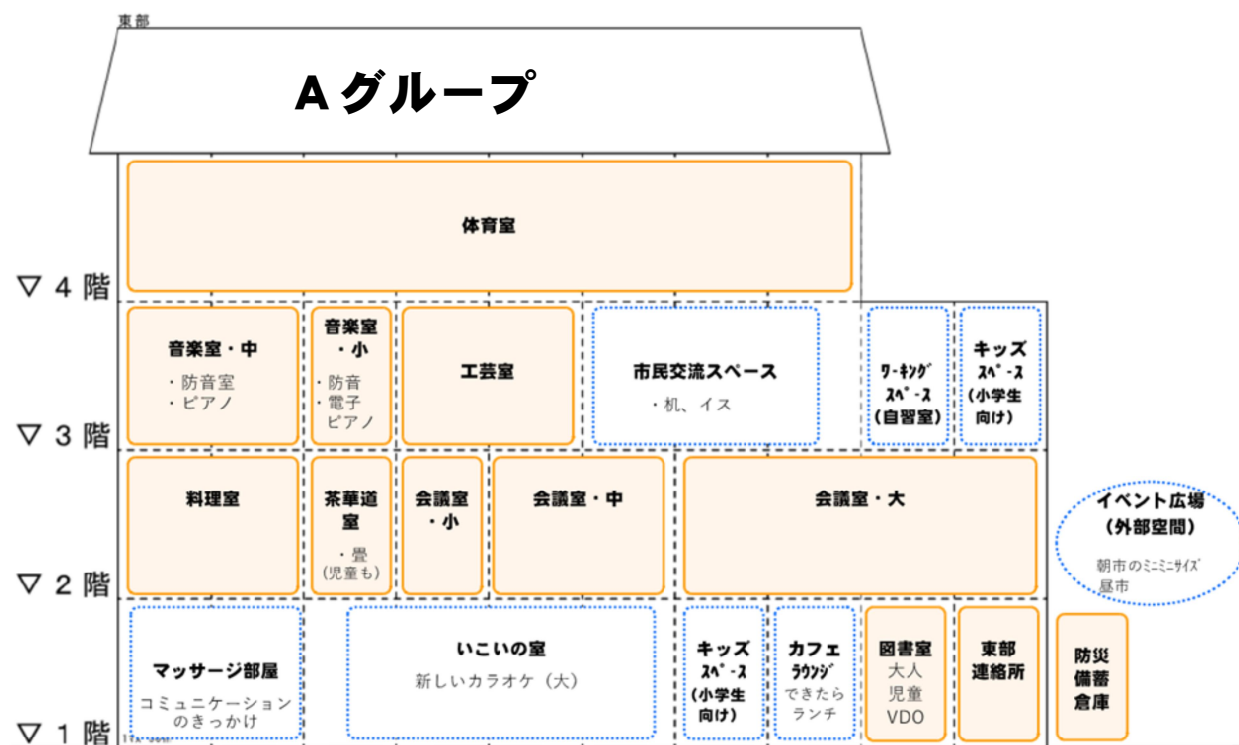


# 空間の魅力を立体的にまとめよう

魅力ある空間のまとまりを1階、2階、3階の、どの階に割りふるか、4階建て程度の立体プランにまとめていただき、全体場で発表していただきました。

既存の部屋

既存の部屋



発表から

## <検討の進め方>

- ・現状を尊重した上で、どの部分を変えたらいいのかという発想をした。現状の体育室、会議室は現状のままとした。
- ・戸田市も高齢化していくのは間違いないので、あまり若い人ばかりポイントを置きすぎないことが大切だと考えた。

## <浴場を廃止>

- ・戸田市の公衆浴場は減っていますが、タダ券などを配ってそちらに回っていただくのがいいと考え、浴場を排除した。

## <高齢者福祉施設として>

- ・老人いこいの室と機能回復訓練室は残す。カラオケの期待度が高いので、新しいカラオケセットを導入して活性化する。

## <交流の場の創出>

- ・キッズスペースとの兼用も考えて、子ども達と高齢者の方が一緒になれるような交流の場を作っていきたい。
- ・中高生、青少年のスペースとして3階の集会室やサークル室を開放的にして、もう少し積極的に利用推進したらいい。

## <部屋のネーミングを検討>

- ・いこいの室、マッサージ室のような分かりやすいネーミングの方が良いのではないかな。

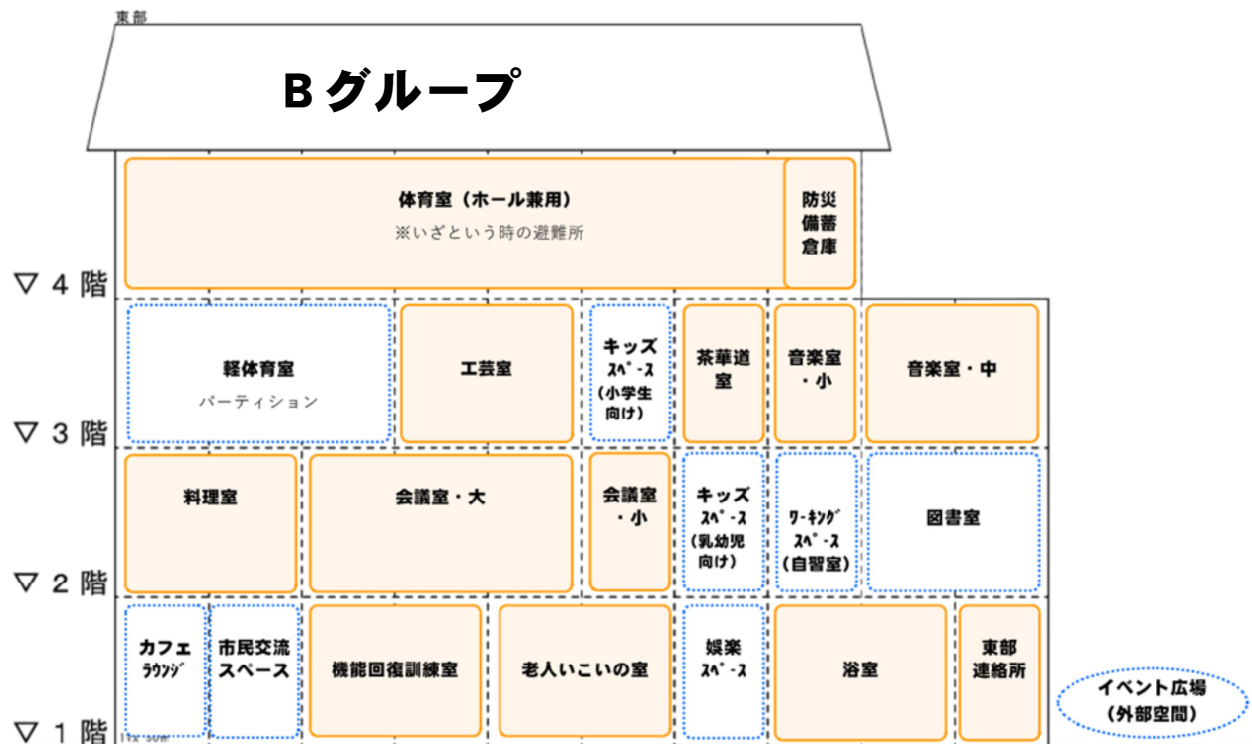
## <音楽室>

- ・利用頻度も高い。ただ防音設備が不十分なので考えたい。

## <外部空間>

- ・屋外の駐車場、駐輪場は時間的に制限を設けて、朝市やイベントができるような運用を考えた方が良いのではないかな。





## 発表から

### <1階は交流スペースを中心に>

- ・社会福祉法に定められた機能回復訓練室、老人いこいの室、浴室をお年寄りの使い勝手を考えて1階に設けた。
- ・ラウンジ、市民交流の広場を1階にして、たまってもらう。昔のように老若男女が交流出来たらいい。

### <2階は会議室系に>

- ・大会議室をパーティションを使って、いくつかに分けて使えるようにした。逆に小会議室は完全個室で使えるようにした。
- ・現状の大きさの料理室を取り、並びにキッズスペースとワーキングスペースを置く。
- ・あいパルでは高校生が学習室から廊下にはみ出しているの、もっと充実したものをやったらいい。
- ・図書室の蔵書が少ないと人が来ないので、無理して広めにとろうと考えた。

### <3階は文化、体育施設に>

- ・お茶室も必要な文化施設だと思う。
- ・キッズスペースは乳幼児と小学生を分け、小学生は上の階にしてお兄ちゃんたちと一緒にいてもいいと思った。
- ・音楽室は防音をしっかりすればロックにも使えるのではないかな。民間スタジオを高いお金を払って借りているので。

### <避難所を兼ねた体育室>

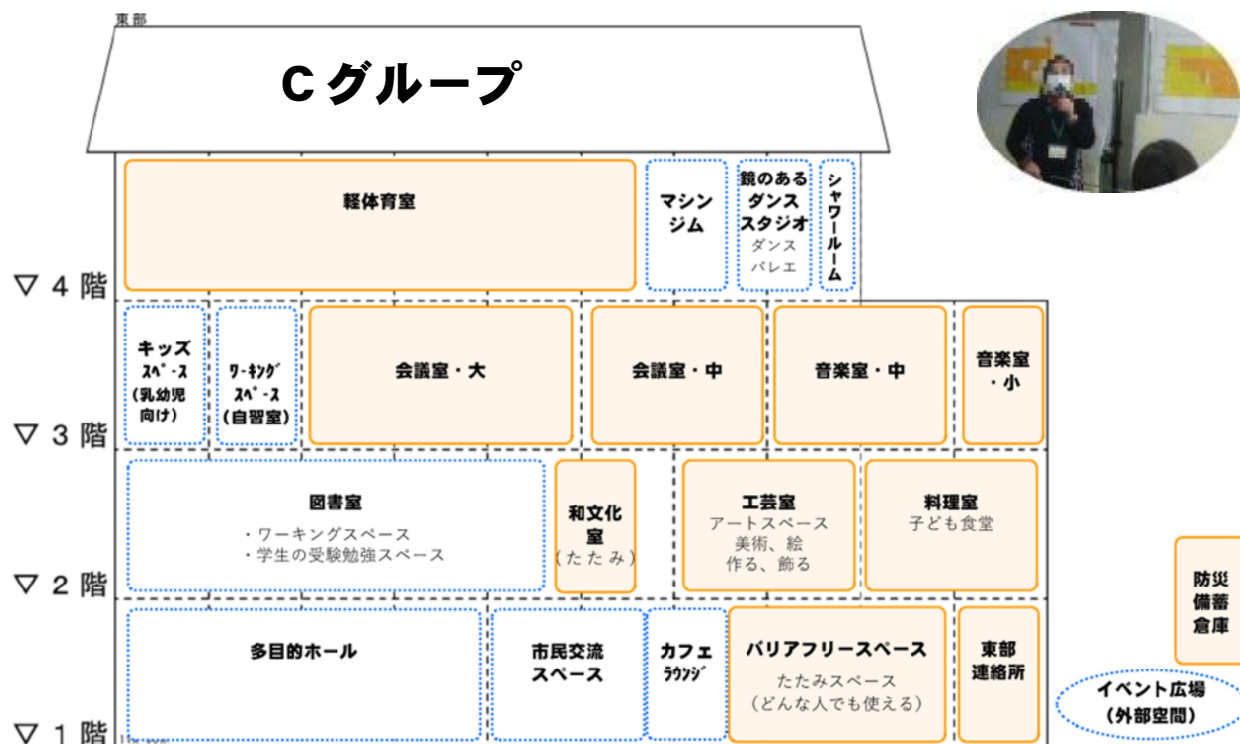
- ・戸田市は浸水するので、避難所も考えて一番上に体育室を置いた。
- ・防災倉庫も、今は外にあるが、水につからないよう上に持ってきた。
- ・体育館はホール兼用。学校の講堂のように、バスケットコートがとれて一段上がってピアノが置いてある。是非グランドピアノを置いていただきたい。

### <外部空間>

- ・あいパルは中庭型ですが、とりあえずイベント広場は外に置いた。







### <夢を盛り込んだ施設に>

- ・未来の子どもたちや子育て中のお母さんが高齢化したときに「この建物は誰が考えてくれたの?」と言われるような施設にまとめた。
- ・健常者も障がい者もお年寄りも子どもも心からのバリアフリー。みんなが仲良く手を結べるような施設にしたい。

### <イベント広場>

- ・現在は小さな音も出せない駐車場なので、音が流せる広場を作っていただきたい。

### <1階>

- ・1階の多目的ホールは災害時に避難できる場所に。歌やダンスを発表できる多目的ホールは、普段は平らでイスは可動式、展示もできる広場的なホールにした。グランドピアノも置く。
- ・市民交流スペースは楽しくて明日も元気になれるスペースとして、隣にカフェラウンジを作った。ここには工芸室で作ったアートを展示したり、また高齢者や障がいのある方が助け合って仕事をする、そんな優しいカフェラウンジにしたい。
- ・バリアフリースペースはいこいのスペースとして、畳の部屋を設けました。災害時には寝られたり、普段は囲碁や将棋ができるような、誰もが使える部屋。

### <2階>

- ・図書館を広げて、ワークスペースと一緒にする。インターネットも使えるようにし、スマホやパソコン操作を若い人に教えてもらえるようなスペースができればいい。
- ・茶道室は残し、和文文化室とした。後谷公園にあるようなお茶室を使うための練習場所があった方がいいと思った。
- ・工芸室はアートスペースとして残した。
- ・料理室は子ども食堂をしたり、コロケの作り方や魚のおろし方を教えてもらえる優しい場所として残した。

### <3階>

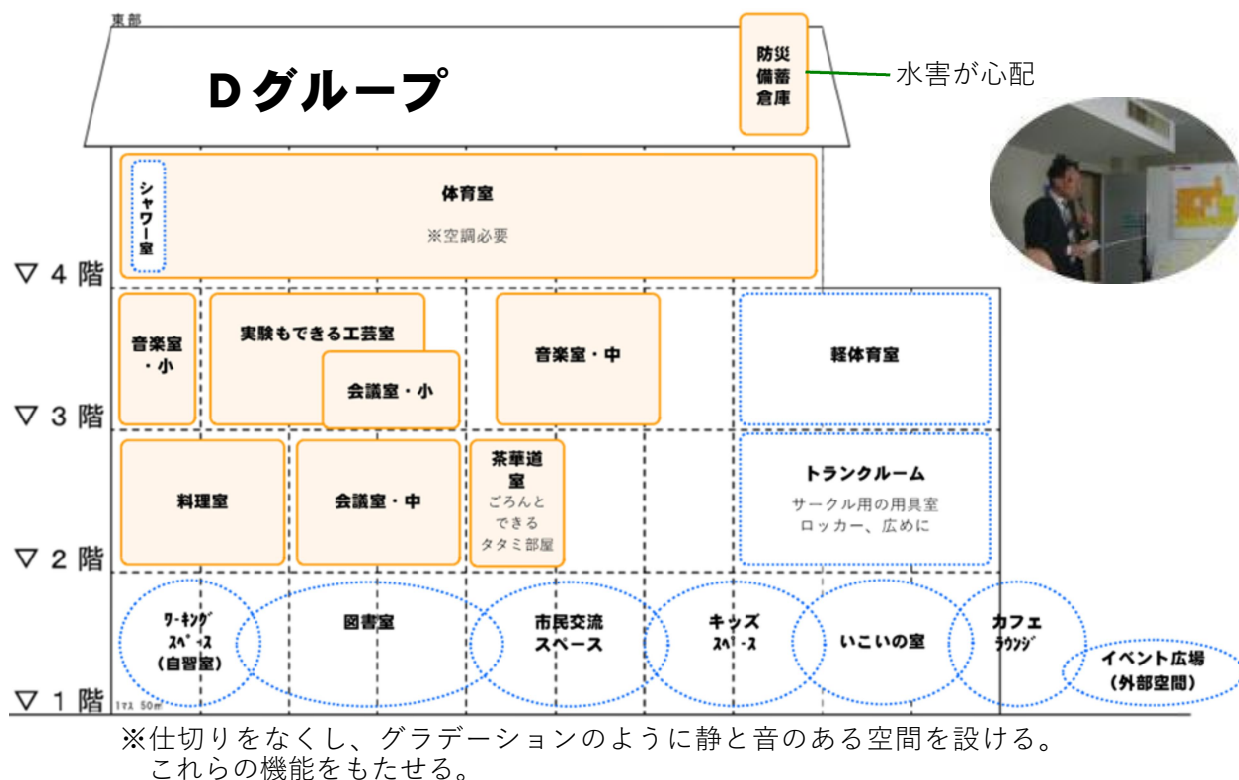
- ・会議室はパーティションなどを工夫して、地域の方やサークル、町会で使えるように。

### <4階>

- ・体育館は冷暖房完備で少し小さくして運動スペースと、トレーニングができるような、マッサージ器などを含めたマシンジムの部屋を作った。その隣に鏡のあるダンスなどができる練習室を作りました。
- ・浴室は事故があると困るので廃止し、災害時にも使えるシャワールームを設けた。



発表から



## <検討の進め方>

- 『空間の魅力提案カード』で出されたことが出来るように考えた。
- 福祉センターは、たくさんの人が思い思いに過ごすことができるスペースだと思う。それを基本に、子ども達がデートスポットとして使えるようなものになったらいいと思い芝生やベンチ、カフェを機能としてもたせるといいと思った。
- 今は制限が多くて使いにくく、一部の方に占有されているように感じる部分もある。
- 部屋名を付けることで利用者が限られてしまうと思った。

## <1階>

- 図書室の延長のような建付けにした。静かに勉強したい子、友達と勉強したい子、騒ぎたい子、そういう子たちを全部受け入れられるように。
- 機能を仕分けしてもたせるとそれぞれの人しか使えないので、グラデーションでぼかす形で使えるようにした。
- 図書室があり、ワーキングスペースもあり、市民交流スペースもあり、キッズスペースとしても使える憩いの部屋としても使える。静かにする人とワキャワキャする人とラウンジを分けて、離れた形で1階は提案した。

## <2階>

- 2階と3階は機能性の高い部屋を置いた。
- 荷物を置いたり、ストックする場所がないという意見があったので、トランクルームやストックする空間を設けた。

## <3階>

- 工芸室は会議室としても使えるように、名前を流動的な形でつける。
- 一部に軽体育館を設け、ダンスや音を出したい、体を動かしたい人のスペースを設けた。
- カードを貼っていないところも、連動した形でつなげて使えたらいい。

## <4階>

- 体育館を残し空調を入れたい。浴室は外してその代わりにシャワー室を設けたい。

## <屋上の活用>

- 屋上が使えるなら防災設備は屋上に置く。
- スポーツ施設としても使えるようにした。

## <イベントスペース>

- イベントスペースとすると車が置けなくなるので、イベントとして使う時には駐車スペースを縮めて使えるようにすればいい。



発表から

# 感想カード

今日参加して感じたことや、新しい施設に対する思いなど、自由に書いていただきました。

## いろいろな意見が出てよかった

- いろいろな立場の方が意見を出し合って、とても有意義な時間でした。新しい東部福祉センターを考えるのは楽しかったです。どこまで実現できるか分かりませんが、どんな人も気軽に立ちよれる地域の中心になる施設になったら良いと思いました。ありがとうございました。
- 新しく生まれかわる施設のことを、地域の皆さんと話せることはとても楽しく、このワークショップに参加することで自分の心が豊かになってきました。市民の意見を行政の方々に聞いていただけることは、とてもうれしかったです。多くの方のご意見を聞くことで、知らなかったこともあり、学びの場となりました。
- 皆様、真剣に考えておられ、斬新な意見もあって大変参考になりました。社会福祉施設と社会教育施設の連携を是非実現して下さい。縦割りはダメです。
- いろいろな考え方があっておもしろかった。多目的につかえる室を考えている方が多かった。同じ形に限定された建物になっていたのでもっと建物の形もフレキシブルにしてほしかった。法的条件やまわりの環境がわからないので、説明がほしかった。
- 色々な考えがあるのがよくわかりました。まとめることが大変でしょうが、皆さんの貴重なお時間をかりて考えたので、「ヒョウカ」はきつかった（シール）。まあ良いものが出来れば良いと思います。
- 皆さん、とても熱心に意見を出し合っていて、とても良かったと思います。どの世代も集めると良いのですが、お年寄り、若い方、子どもと意見によって力が入る世代があるように思いました。本当にたくさんの人が集まれる施設になるといいと思います。
- 皆さん、色々なすばらしい意見を出されて良かったです。どれもきめられません。でも必要なことなので今日は良かったです。
- なかなか想像ができないところがあり、現実的に考えにくいところがあり難しいと思いました。自分がこんなことが良いと思うこと、こうなってほしいと思うことで発表させていただきました。

## 新しい施設に期待したい

- かなり具体的な話しとなり、いよいよ公民館が刷新、改築されていくのだなと実感。シニア層もあつまり、子共たちも集まってくれる、それも気軽に……。福祉センターとしてイベントも増やし、部屋それぞれも特徴を生かし、利用して行きたいと思いました。
- 元気で新しい福祉センターが出来のを楽しみに待ちたいと思います。
- これからの施設の事を考えることで、現在どれだけ利用していないか、施設の内容を知らないかという事に気付きました。
- この会に参加させていただき、貴重なみなさんの意見を聞かせていただき、ありがとうございました。今後も東部福祉センターを楽しく使わせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。使いやすさはハードだけでなく、ソフトも大事だと思います。柔軟な考えで運営していただくよう宜しくお願いします。
- 福祉センターは市民と行政とのかけ橋として、今後も重要な役割を果たすべき施設だと思っています。名称のいかんを問わずに、今後50年～100年を想定した、市民のためのより良い施設になればと思っています。
- 事務室が定められていないチームがある。事務室はメインで置いて下さい。浴室はいらないと思う。
- 年配の人と若い人の違いを感じました。戸田市は若い人が多いですが、1人暮らしの人も多く、お風呂を楽しみにしている方も多いので残して欲しいです。

## 確認しておきたいこと

- 検討事項が具体的であるが、最終的な内容に近くなっている。しかし根本的な行政の考え方が伝わっていない。
- それぞれの年代で必要なものが異なるので、それぞれの人が思い思いにすごせる建物になればと思います。ちなみにこのワークショップの意見は建物に活かされるのか？知りたいです。